

平成20年度 予算

一般会計 113億4,560万円



後期高齢者医療制度説明会

「予算」ってご存知ですか。

簡単に言うと皆さんが納める税金の使い道です。平成20年度の豊前市予算は「施政方針」(2~4ページ)で紹介しました事業の推進をめざしています。

また、国の歳出・歳入一体改革により財政事情が大変厳しいので、効率的な運営や経費の節減を考えて予算をつくりました。

平成20年度の予算額は、一般会計が113億4,560万円で対前年度比0.3%増となっています。特別会計・企業会計を含む総額では、173億4,749万円で同18.7%減となっています。

全会計予算額

(単位:万円、%)

区 分		20年度	19年度	増 減	伸率
一 般 会 計		113億4,560	113億0,680	3,880	0.3
特別会計	国民健康保険事業	35億4,296	38億7,486	△3億3,190	△8.6
	老人保健	4億1,742	45億9,496	△41億7,754	△90.9
	後期高齢者医療事業	4億0,332	0	4億0,332	皆増
	住宅新築資金等貸付事業	1,591	2,876	△1,285	△44.7
	農業集落排水施設事業	0	3,725	△3,725	皆減
	公共下水道事業	0	5億5,415	△5億5,415	皆減
	公共用地先行取得事業	1,000	1,000	0	0.0
	豊前市営駐車場事業	860	850	10	1.2
	豊前市バス事業	4,080	3,658	422	11.5
企業会計	水道事業	7億0,008	8億7,368	△1億7,360	△19.9
	東部地区工業用水道事業	2,077	1,790	287	16.0
	公共下水道事業	7億8,873	0	7億8,873	皆増
	農業集落排水施設事業	5,330	0	5,330	皆増
総 額		173億4,749	213億4,344	△39億9,595	△18.7

※平成20年度より新たに特別会計に後期高齢者医療事業会計が加わります。
また、公共下水道事業及び農業集落排水施設事業は、企業会計となります。

予算の種類

市の予算には3種類あります。それぞれの予算(使い道)に、それぞれの財布があるという様なものです。

一般会計

一般会計は、皆さんが納めた税金や国、県からの補助金などを財源として、福祉や教育、道路整備などを行うための基本的な予算です。

特別会計

特別会計は、国民健康保険事業や老人保健など特定の事業を行うための予算です。豊前市には7つの特別会計があります。

企業会計

地方公営企業法の適用を受けた企業会計として水道事業会計や公共下水道事業会計など4つの企業会計があります。

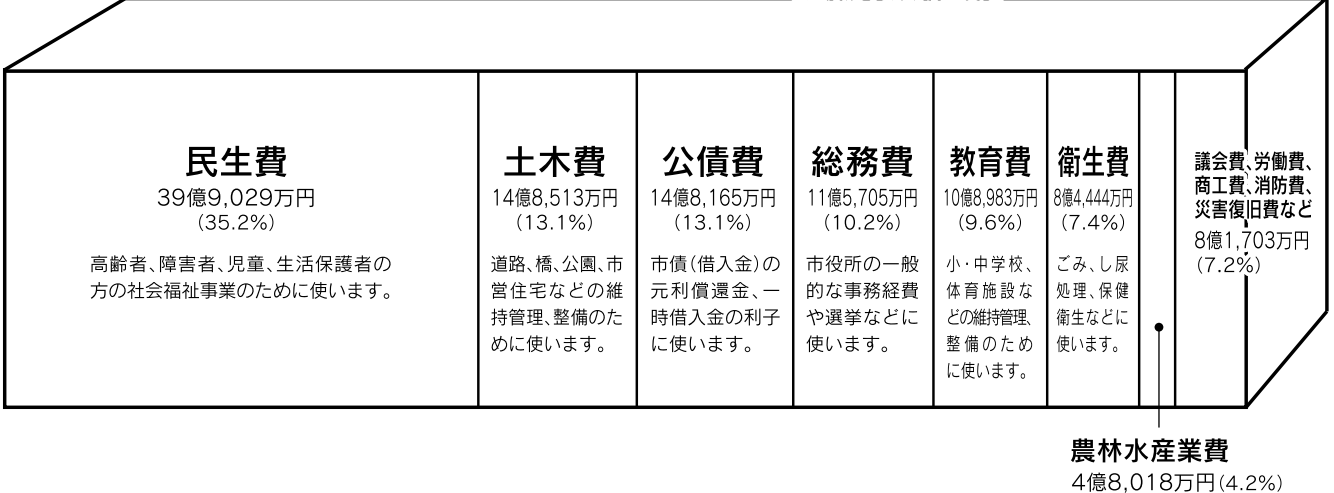
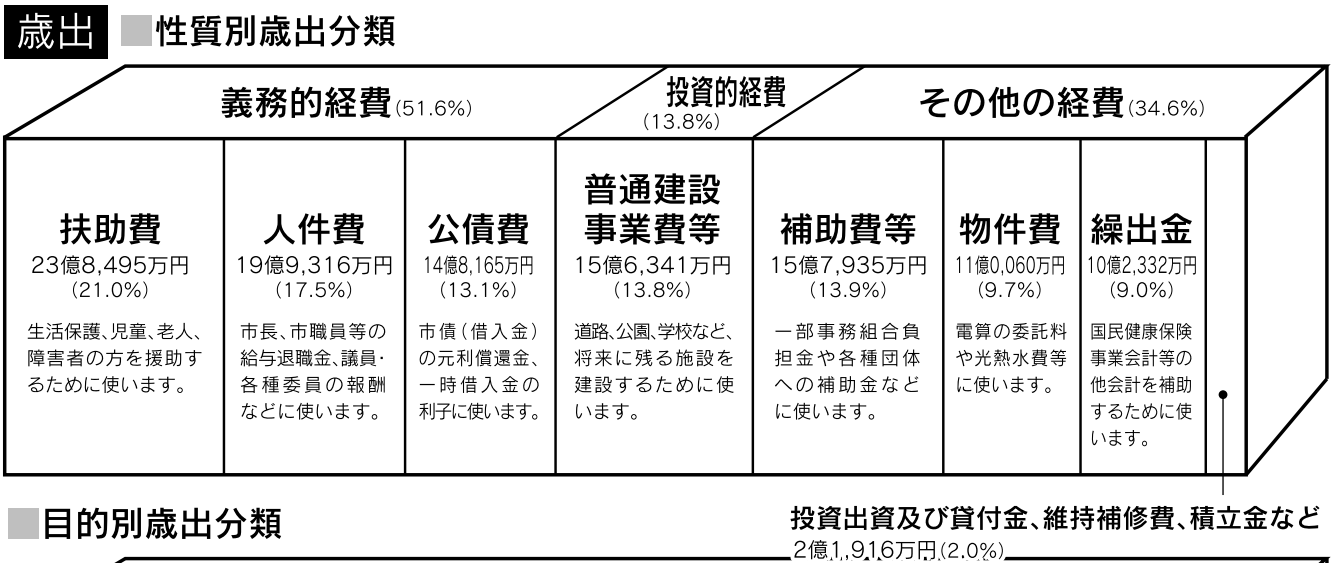
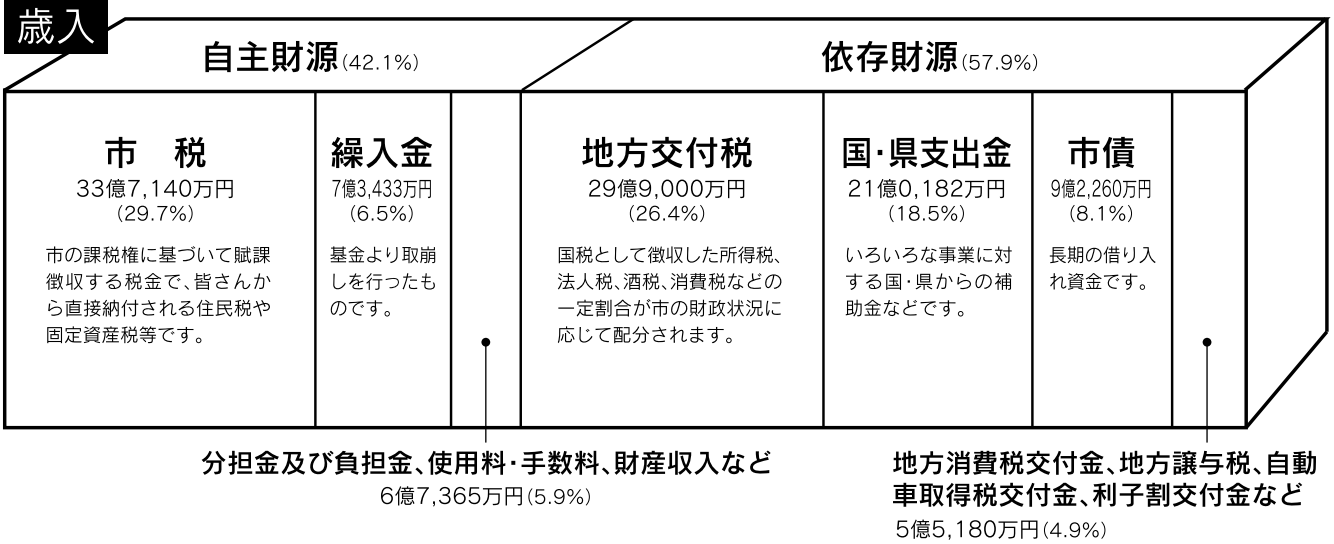
一般会計予算の概要

歳入／市税は個人市民税が住宅ローン控除による影響等により減収となるものの、固定資産税が家屋の新増築等により増収となり、市税全体で0.4%（1260万円）の増を見込んでいます。また、国庫支出金は道整備交付金の増等により8.3%（1億0294万円）の増となり、県支出金も後期高齢者医療保険負担金の増等により9.3%（6495万円）の増となっています。また、地方交付税も地方再生対策費の創設により4000万円の増収が見込まれています。

一方、使用料及び手数料が養護老人ホーム向陽荘の民営化等により21.7%（5627万円）の減収となります。

歳出／文化施設整備事業等（図書館、文化センター）により教育費が9.0%（9043万円）増え、公債費は長期債の繰上償還等により8.5%（1億1545万円）の増となっています。

一方、上町団地第1期建替工事が完了したことから土木費は7.5%（1億2076万円）の減となっています。



平成20年度の主な事業

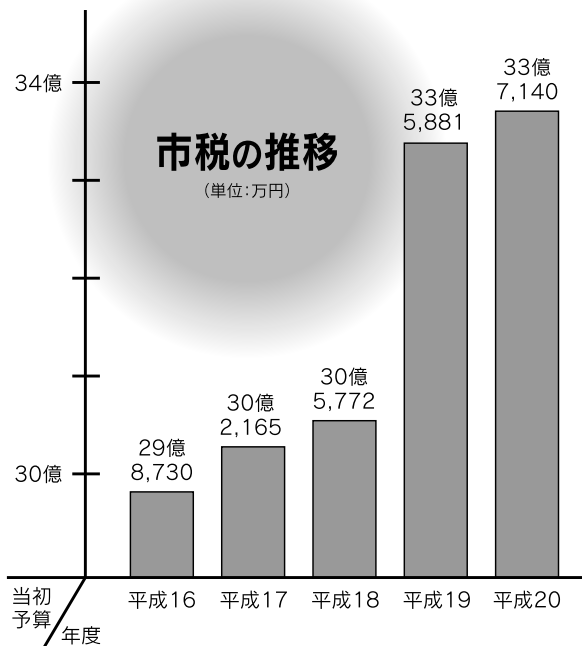
◎ 総務費	(単位:万円)
豊前市通山県友好交流都市締結10周年記念訪問事業	81
宅地評価支援業務費	1,600
◎ 民生費	
放課後児童クラブ運営事業	5,052
すこやか赤ちゃん出産祝金	1,700
子育て支援センター事業	1,070
◎ 衛生費	
妊娠健康診査助成事業	494
麻疹・風しん予防接種事業	508
合併浄化槽設置事業補助金	3,146
◎ 農林水産業費	
農業振興地域整備計画基礎調査費	600
農地・水・環境保全向上対策事業	167
競争力ある土地利用型農業育成事業	1,395
特定野菜等価格差補給事業	19
ゆず苗助成事業	20
荒廃森林再生事業	250
抱卵ガザミ放流事業	30
◎ 商工費	
消費者生活相談員設置事業	108
農村地域工業等導入計画変更事業	350
◎ 土木費	
道整備交付金事業	2億6,000
上町～沓川池線道路事業	1億0,000
上町団地第2期建替事業	3億3,800
都市計画基礎調査費	650
用途地域見直し事業	500
◎ 消防費	
消防車庫整備事業	1,020
消防自動車購入費	546
◎ 教育費	
宇島小、千束中漏水防止事業	1,000
特別支援教員設置費	211
小学校加配教員設置費	440
地域の文化芸術活動支援事業	363
文化施設整備事業(図書館等)	2億8,000
求菩提山保存管理計画策定事業	300
八屋公民館増築事業	1,100

上町南団地



市税33億7,140万円

[市税の内訳]	[単位:万円]	[伸率%]
市民税	13億9,937	△0.9
固定資産税	17億5,216	1.3
軽自動車税	6,087	5.7
市町村たばこ税	1億5,900	0.0



予算用語解説

◎歳入と歳出

これは一般家庭の収入と支出にあたるもので次のような性質や目的に分類されます。

◎自主財源と依存財源

歳入(収入)でよく使われるのが「自主財源」と「依存財源」です。自主財源は、市税のように市が自主的に調達できる財源です。

自主財源の比率が大きいほど行政の自主性が確保されます。

一方、依存財源は、国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源です。

◎性質別分類と目的別分類

歳入(支出)の見方として予算を使った性質ごとに分類した性質別分類と使う目的ごとに分類した目的別分類の二つがあります。

性質別分類は、市の財政運営や経済的機能状況を知ることができます。目的別分類は、どのような事業にいくら使うかを知ることができます。